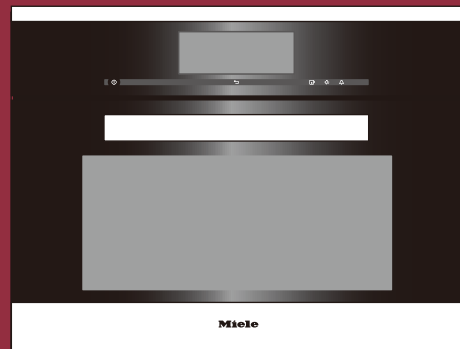


設置・施工手順書

スチームオーブン DGC 6800



DGC 6800
スチームオーブン

- この設置・施工手順書では、人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- 設置・施工において、本手順書に従わなかったために生じた故障・事故などについては責任を負いかねます。

安全上のご注意

本手順書では、次のマークの箇所で人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



「死亡や重傷を負うおそれがある」内容です。



「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある」内容です。



●本製品は「消防法 告示第一号（対象火気設備等及び火気器具等離隔距離に関する基準）に適合しております。建築物の可燃物等からの距離は表に掲げる値以上の距離を保ってください。

消防法 基準適合 組込形			
可燃物からの離隔距離 (mm)			
上方	側方	前方	後方
0	0	(開放)	0

お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。



実行しなければならぬ内容です。

設置・施工は、「本手順書」に従って確実にを行う。
(設置に不備があると、漏電・火災の恐れ)

電気配線工事は、電気設備技術基準等、関連する法令・規制等に従って必ず「法的有資格者」が行う。

アース工事は、電気設備技術基準等、関連する法令・規制等に従って必ず「法的有資格者」によるD種接地工事を行う。
(接続・固定が不完全な場合、漏電・火災の恐れ)

アースを確実に取り付ける。
(漏電すると、感電の恐れ)

水滴がかかる場所には設置しないでください。

湿気の少ない、じゅうぶん換気のできる所に設置してください。

地下室、土間、コンクリート床、醸造・貯蔵所などには設置しないでください。

電源プラグの刃、刃の取り付け面に付着したほこりを拭き取ってからコンセントの根元までしっかりと差し込んでください。



してはイケない内容です。

絶対に分解・修理・改造は行わない。
(火災・感電・けがの恐れ)

※決して行ってはならない分解・接続の一例
(・トッププレートや操作部ユニットの分解)
(・電源コードの直付けなど)

水、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しない。(火災・故障の原因)

トッププレートに衝撃を加えない。
上に乗ったり、物を落とさない。
(万一ひびが入ったり割れた場合、過熱・異常動作・感電の恐れ)


電源コードや電源プラグを排気口や温度の高い所に近づけない。
(火災・感電の恐れ)

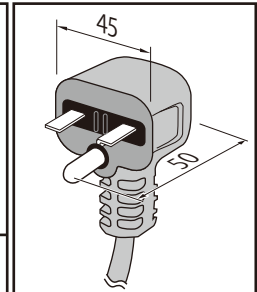
1 電源工事

専用回路の設置

■ブレーカー付单相200V・20Aの専用回路（アース付）

●推奨コンセント

[露出型] パナソニック	WKS294		相当品
[埋込型] パナソニック (コンセントとプレートが必要)	WTF19324WK		相当品
(コンセント)	WTF19324WK		
(プレート)	WTF7003W		



●屋内配線用電線

単線(直径)2.0mm以上または より線(断面積)3.5mm²以上



重要

0種接地工事を必ず行ってください。(コンセントの極接地用に配線してください)



重要

三相200V (動力) は使用しないでください。故障の原因となります。

漏電遮断器の設置



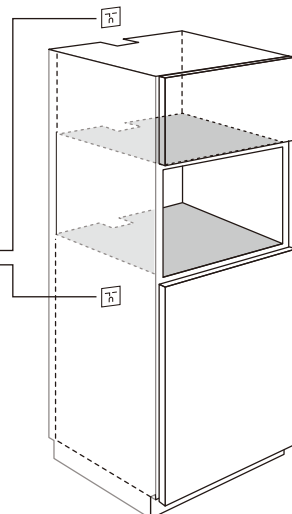
配線部の異常発熱防止や万一の安全のため、漏電遮断器を設置してください。

■推奨漏電遮断器 (パナソニック)

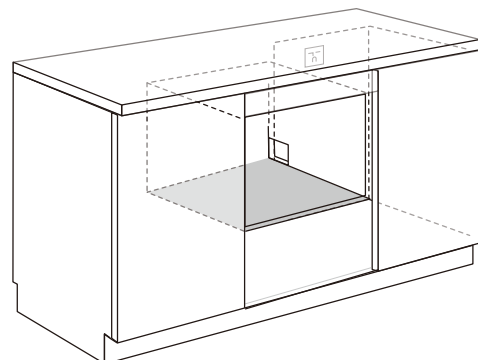
品番	BJS2032N (HBモジュール)
定格電流	20A
感度電流	30mA

コンセントの位置

■トールユニットの場合 (アイレベル収納)



■アンダーカウンターの場合



※ 電源コンセントは、ユニットの外、または、キャビネット内の手の届く場所に設けてください。

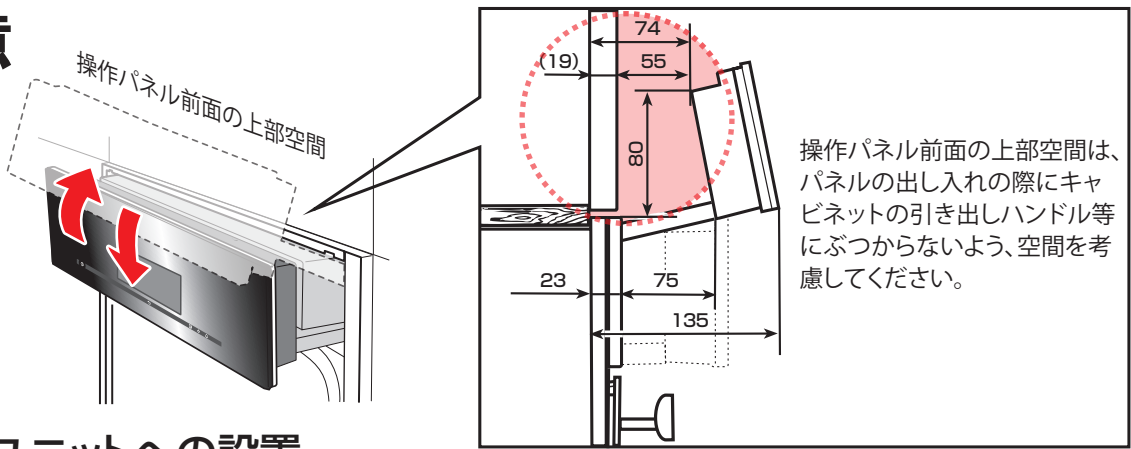


- 電源コードがよじれたり、負担がかからないようにコンセントの向きに注意してください。
- コンセントは必ず手の届くところに配置してください。機器の背面には配置しないでください。

2 収納キャビネットの加工

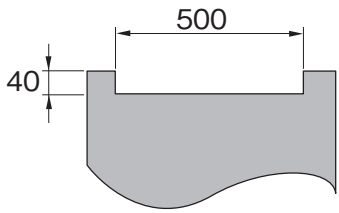
本製品は、収納キャビネットに組み込んで使用の、組込形スチームオーブンです。

注意



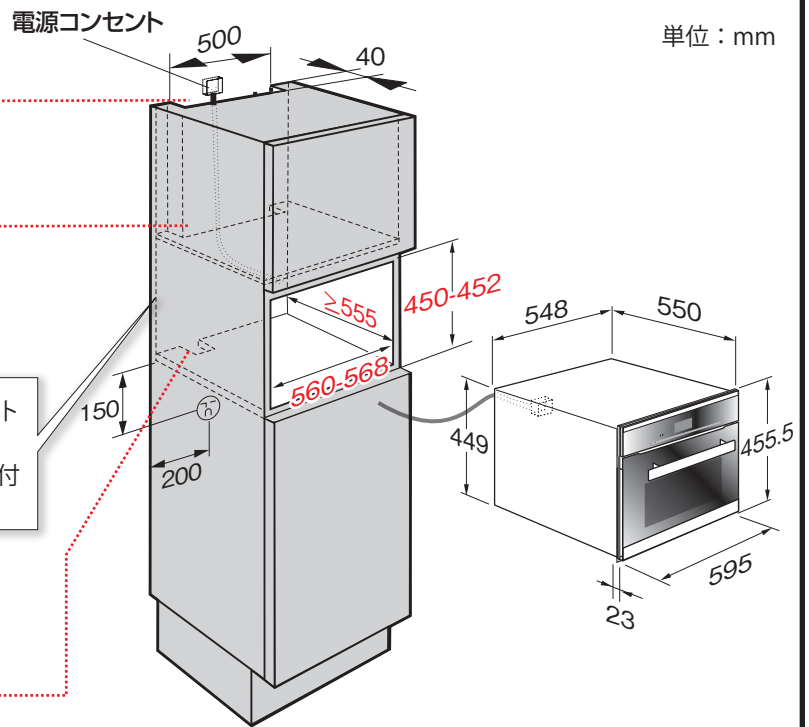
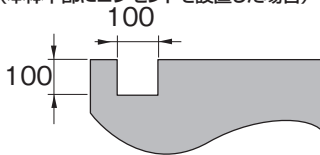
■ トールユニットへの設置 (アイレベル収納)

■ 電源コード・プラグ通し穴の加工



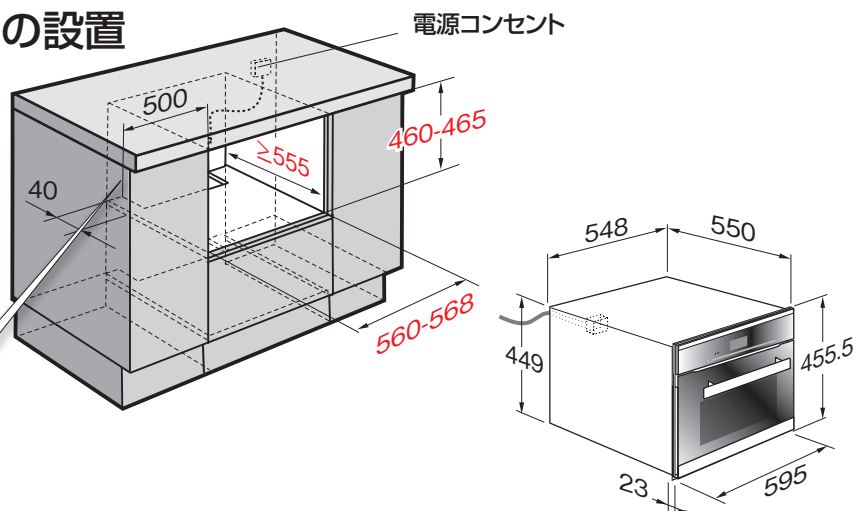
(注) 40×500mm以上の開口を取り、キャビネット上部より熱を逃がす構造としてください。
(注) スチームクッカー背面には背板を取り付け不要です。

■ 電源コード・プラグ通し穴の加工 (本体下部にコンセントを設置した場合)



■ アンダーカウンターへの設置

(注) スチームクッカー背面には背板を取り付けずに、背面より熱を逃がす構造としてください。



2 収納キャビネットの加工

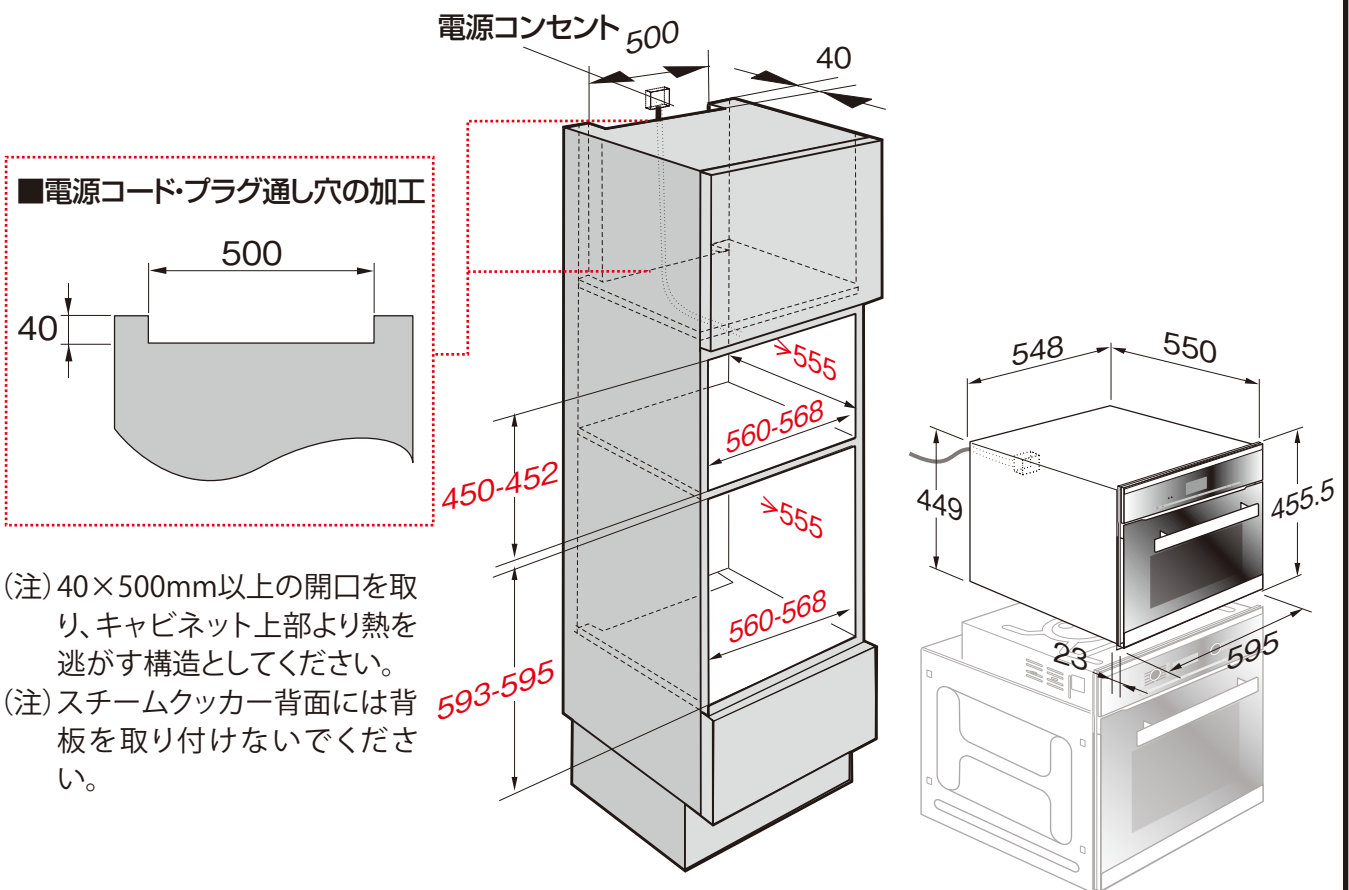
スチームオーブンの下部に電気オーブンを設置する場合

■トールユニットへの設置(電気オーブン併設)

スチームオーブン下部に電気オーブンを設置する場合は、以下の寸法でキャビネットを開口してください。また、オーブンについても、キャビネット底板を同寸法で開口し、電源ケーブル及び放熱のための空気の流れを確保してください。

※ 電気オーブンについての詳細は、電気オーブンの設置手順書をご覧ください。

※ 操作パネル前面の上部空間は、パネルの出し入れの際にキャビネットの引き出しハンドル等にぶつからないよう、空間を考慮してください。



(注) 40×500mm以上の開口を取り、キャビネット上部より熱を逃がす構造としてください。

(注) スチームクッカー背面には背板を取り付けないでください。

2 収納キャビネットの加工

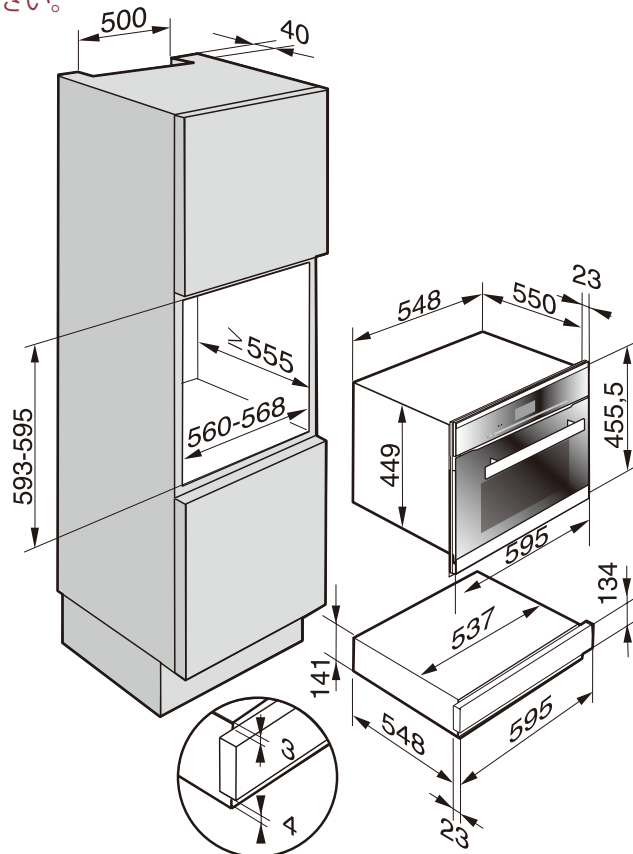
スチームオーブンの下部にビルトインウォーマーを設置する場合

■ トールユニットへの設置(ビルトインウォーマー併設)

スチームオーブン下部にビルトインウォーマーを設置する場合は、以下の寸法でキャビネットを開口してください。また、オーブンについても、キャビネット底板を同寸法で開口し、電源ケーブル及び放熱のための空気の流れを確保してください。

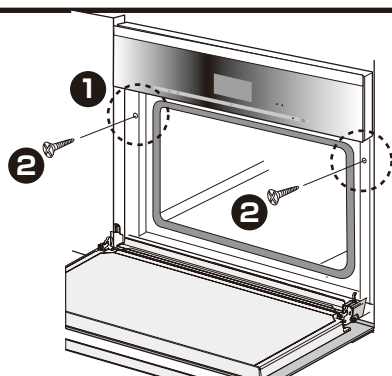
※ビルトインウォーマーについての詳細は、ビルトインウォーマーの設置手順書をご覧ください。

※操作パネル前面の上部空間は、パネルの出し入れの際にキャビネットの引き出しハンドル等にぶつからないよう、空間を考慮してください。



3 本体の固定

本体の固定 ※プラスドライバーが必要です



- ① まずキャビネット木枠の左側固定穴(φ2.0mm)に印をつけ、錐(キリ)などで予備穴をあけておきます。
- ② 本体が手前に倒れてこないように、本体ドアを開いて、左右(木ネジ：3.5×25mm/同梱)それぞれ1カ所をキャビネット側板にネジ留めしてください。

! **注意** スチームジェネレーターを正しく作動させるために、本体を水平に設置してください。許容差は最大2°です。

Miele



設置後、必ず試運転を行ってください。

ミーレ・ジャパン株式会社

〒153-0063 東京都目黒区目黒1-24-12オリックス目黒ビル4階

商品の詳細・ご購入は、ミーレオンラインページ

<http://store.miele.co.jp/>

またはミーレ・カスタマーサービス（通話無料）までお問い合わせください。

ミーレ・カスタマーサービス

0120-310-647(フリーダイヤル)

■受付時間 月～金 9：00～17：00 (土日祝日を除く)

DGC6800-Ver1.1-230405